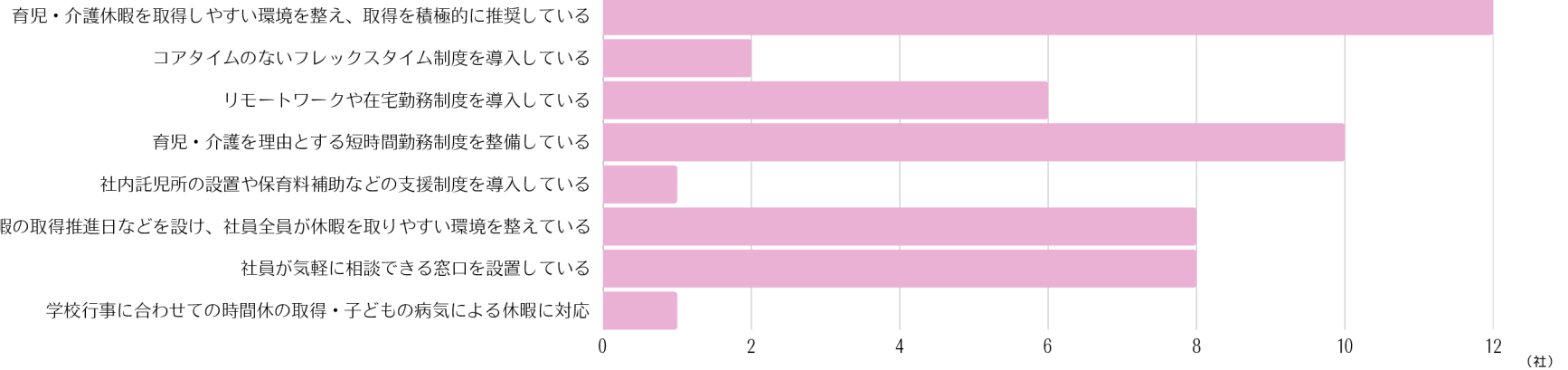
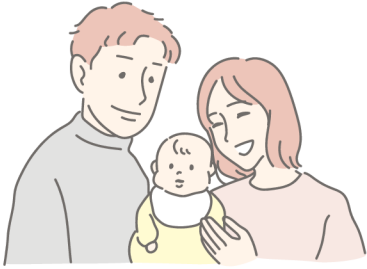


育児・介護支援のための取り組み

貴社の育児・介護支援制度の充実度についてお聞きします。
従業員が働きやすい環境づくりのために、どのような取り組みを行っていますか？（複数回答）



職場環境の工夫

男女に関係なく従業員が平等にチャレンジできる職場環境の整備について、工夫していること（敬称略）

<資格取得のサポート>

- ・介護福祉士試験の受験資格要件である実務者研修修了について全面的にサポートしている。（社会福祉法人すいと福祉会）
- ・FP1級や中小企業診断士等の取得取得を支援するための制度がある。（株式会社名古屋銀行）
- ・男女問わず資格取得の希望があれば、会社として全額負担し、スキルアップを応援している。（株式会社林本組）
- ・男女ともに積極的に資格取得のサポートをしている。（株式会社永井組）

<チャレンジへの応援>

- ・これまで経験のない業務にチャレンジできる制度。本部業務や営業部門へのチャレンジができる。（株式会社名古屋銀行）
- ・ジョブチャレンジ：新たな仕事や行外研修に行員の自由意思で応募できる制度がある。（株式会社名古屋銀行）
- ・自己申告制度を導入し、男女関係なく自身がチャレンジしたいこと、部署を自身で申告できる。（サービス業）
- ・定期的に社内コンテストを開催、または社外コンテストに参加できる。参加者に男女の区別はない。（運輸業）

<健康支援>

- ・不妊治療のために年10日（男女）、出生時育休のために年5日（男性）、介護のために年5日（男女）まで企業独自に保存有給休暇を適用できる制度。（株式会社名古屋銀行）
- ・ルナルナオフィス：オンライン診療および低用量ピル処方サービスの導入。（株式会社名古屋銀行）

<子育て環境づくり>

- ・事務所の一角にベビーベッドを置いて勤務中でも育児が可能な設備を整える予定（建設業）

<その他>

- ・男女によって賃金体系に差がない。全員総合職であり、平等にチャレンジをする環境。（金融業）
- ・毎月部下と上司が1対1で対話できる時間（1 on1）を設け、常に部下の状況を把握し、フォローできる体制を整備。（サンハウス食品株式会社）
- ・新規採用者に対して、半年間の研修を実施するなど、新しい働き方（給与制度等）のできるサポート体制を整備。（第一生命保険株式会社）